

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月1日 7時00分～12時00分		平成23年11月1日 9時43分～9時53分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

採取場所	福島第一 MP - 1		福島第一 MP - 3		福島第一 MP - 8		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月1日 10時47分～15時47分		平成23年11月1日 10時13分～15時13分		平成23年11月1日 10時26分～15時26分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 1.0 \times 10^{-2}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約 $2E-7$ Bq/cm³、Cs-134が約 $4E-7$ Bq/cm³、Cs-137が約 $5E-7$ Bq/cm³。

粒子状のI-131が約 $1E-7$ Bq/cm³、Cs-134が約 $3E-7$ Bq/cm³、Cs-137が約 $3E-7$ Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月2日 7時00分～12時00分		平成23年11月2日 9時39分～9時49分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\cdot \times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1 における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月2日 9時21分～14時21分		平成23年11月2日 9時30分～14時30分		平成23年11月2日 9時35分～14時35分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 10^{-3}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約 $2E-6$ Bq/cm³、Cs-134が約 $4E-6$ Bq/cm³、Cs-137が約 $5E-6$ Bq/cm³。

粒子状のI-131が約 $1E-6$ Bq/cm³、Cs-134が約 $3E-6$ Bq/cm³、Cs-137が約 $3E-6$ Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 南防波堤上		福島第一 メガフロート上				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月1日 19時00分～24時00分		平成23年11月1日 19時00分～24時00分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	3.7E-07	0.00	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	3.4E-07	0.00	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約4E-7Bq/cm³、Cs-137が約5E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月3日 7時00分～12時00分		平成23年11月3日 9時14分～9時23分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\cdot \times 10^{\cdot}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果 <1/2>

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月1日 採取中止		平成23年11月1日 採取中止		平成23年11月1日 採取中止		平成23年11月1日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月2日 採取中止		平成23年11月2日 採取中止		平成23年11月2日 採取中止		平成23年11月2日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月4日 7時00分～12時00分		平成23年11月4日 9時10分～9時20分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月3日 採取中止		平成23年11月3日 採取中止		平成23年11月3日 採取中止		平成23年11月3日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0 〃 と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月5日 7時00分～12時00分		平成23年11月5日 8時54分～9時04分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月4日 採取中止		平成23年11月4日 採取中止		平成23年11月4日 採取中止		平成23年11月4日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0 〃 と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月6日 7時00分～12時00分		平成23年11月6日 9時23分～9時33分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月5日 採取中止		平成23年11月5日 採取中止		平成23年11月5日 採取中止		平成23年11月5日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0 〃 と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月7日 7時00分～12時00分		平成23年11月7日 9時20分～9時30分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月6日 採取中止		平成23年11月6日 採取中止		平成23年11月6日 採取中止		平成23年11月6日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0 〃 と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月8日 7時00分～12時00分		平成23年11月8日 9時40分～9時50分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.4E-07	0.00	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 1.0×10^{-4} と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

採取場所	福島第一 MP - 1		福島第一 MP - 3		福島第一 MP - 8		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月8日 9時54分～14時54分		平成23年11月8日 9時31分～14時31分		平成23年11月8日 9時43分～14時43分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 1.0 \times 10^{-3}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約 $2E-7$ Bq/cm³、Cs-134が約 $4E-7$ Bq/cm³、Cs-137が約 $5E-7$ Bq/cm³。

粒子状のI-131が約 $1E-7$ Bq/cm³、Cs-134が約 $3E-7$ Bq/cm³、Cs-137が約 $3E-7$ Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0 〃 と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 7時00分～12時00分		平成23年11月9日 9時48分～9時58分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

採取場所	福島第一 1号機山側		福島第一 2号機山側		福島第一 3号機山側		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 10時08分～15時08分		平成23年11月9日 10時11分～15時11分		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	8.6E-06	0.00	3.1E-06	0.00	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.7E-06	0.00	3.8E-06	0.00	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 10^{-2}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	-	-	-	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	-	-	-	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	1E-02

． E- とは、 ． × 1 0 〃 と同じ意味である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/3 >

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月10日 7時00分～12時00分		平成23年11月10日 9時37分～9時47分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{指数}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/3 >

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月10日 10時02分～15時02分		平成23年11月10日 10時11分～15時11分		平成23年11月10日 10時15分～15時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 10^{-2}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 3/3 >

採取場所	福島第一 1号機山側		福島第一 2号機山側		福島第一 3号機山側		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	対象外		対象外		平成23年11月10日 10時22分～15時22分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	2.2E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	2.2E-05	0.01	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	-	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	-	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	-	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地海側における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 南防波堤上		福島第一 メガフロート上				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 19時00分～24時00分		平成23年11月9日 19時00分～24時00分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	2.9E-07	0.00	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 1.0 \times 10^{-7}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約 $2E-7$ Bq/cm³、Cs-134が約 $4E-7$ Bq/cm³、Cs-137が約 $5E-7$ Bq/cm³。

粒子状のI-131が約 $1E-7$ Bq/cm³、Cs-134が約 $3E-7$ Bq/cm³、Cs-137が約 $3E-7$ Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月9日 16時35分～17時05分		平成23年11月9日 17時07分～17時37分		平成23年11月9日 17時55分～18時25分		平成23年11月9日 18時27分～18時57分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.7E-07	0.00	1.0E-07	0.00	3.2E-08	0.00	1.4E-07	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	7.4E-07	0.00	1.2E-07	0.00	ND	-	1.8E-07	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約4E-8Bq/cm³、Cs-137が約4E-8Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 M P - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月11日 7時00分～12時00分		平成23年11月11日 9時36分～9時46分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 M P - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月10日 16時36分～17時06分		平成23年11月10日 17時18分～17時48分		平成23年11月10日 17時49分～18時19分		平成23年11月10日 18時20分～18時50分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	5.8E-08	0.00	8.1E-07	0.00	6.5E-07	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	9.5E-08	0.00	9.4E-07	0.00	7.5E-07	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約4E-8Bq/cm³、Cs-134が約3E-8Bq/cm³、Cs-137が約3E-8Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月12日 7時00分～12時00分		平成23年11月12日 9時24分～9時34分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約4E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約8E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月11日 6時33分～7時03分		平成23年11月11日 7時04分～7時34分		平成23年11月11日 7時35分～8時05分		平成23年11月11日 8時17分～8時47分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.2E-08	0.00	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約2E-8Bq/cm³、Cs-134が約3E-8Bq/cm³、Cs-137が約3E-8Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月13日 7時00分～12時00分		平成23年11月13日 9時04分～9時14分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{〃}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³、Cs-137が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約3E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約2E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月14日 7時00分～12時00分		平成23年11月14日 9時24分～9時34分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.9E-07	0.00	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\cdot \times 10^{\cdot}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-8Bq/cm³、Cs-134が約2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1における検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約9E-7Bq/cm³、Cs-134が約2E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地前面海域における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 沖合2～3km海上 1回目		福島第一 沖合2～3km海上 2回目		福島第一 沖合2～3km海上 3回目		福島第一 沖合2～3km海上 4回目		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月13日 7時26分～7時56分		平成23年11月13日 7時59分～8時29分		平成23年11月13日 8時34分～9時04分		平成23年11月13日 9時08分～9時38分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.4E-08	0.00	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.3E-08	0.00	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約2E-8Bq/cm³、Cs-134が約3E-8Bq/cm³、Cs-137が約3E-8Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
 本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

採取場所	福島第一 西門		福島第二 MP - 1 (参考)				炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月15日 7時00分～12時00分		平成23年11月15日 9時28分～9時38分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

・ E - とは、 $\times 10^{\text{指数}}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

福島第一 西門における検出されていない代表 3 核種の検出限界値は次の通り。

揮発性の I-131 が約 1E-7Bq/cm³、Cs-134 が約 3E-7Bq/cm³、Cs-137 が約 3E-7Bq/cm³。

粒子状の I-131 が約 7E-8Bq/cm³、Cs-134 が約 2E-7Bq/cm³、Cs-137 が約 2E-7Bq/cm³。

福島第二 MP - 1 における検出されていない代表 3 核種の検出限界値は次の通り。

揮発性の I-131 が約 2E-6Bq/cm³、Cs-134 が約 3E-6Bq/cm³、Cs-137 が約 3E-6Bq/cm³。

粒子状の I-131 が約 9E-7Bq/cm³、Cs-134 が約 1E-6Bq/cm³、Cs-137 が約 1E-6Bq/cm³。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

採取場所	福島第一 MP - 1		福島第一 MP - 3		福島第一 MP - 8		炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月15日 9時35分～14時35分		平成23年11月15日 9時57分～14時57分		平成23年11月15日 9時47分～14時47分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	2.8E-07	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

NDとは、 $< 10^{-3}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-7Bq/cm³、Cs-134が約5E-7Bq/cm³、Cs-137が約5E-7Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-7Bq/cm³、Cs-134が約3E-7Bq/cm³、Cs-137が約3E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月1日 8時40分	平成23年11月1日 8時20分	平成23年11月1日 8時20分	平成23年11月1日 8時20分	平成23年11月1日 7時50分	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.1	0.04	ND	-	1.2	0.02	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	3.2	0.04	1.2	0.01	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.87Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/4 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/4 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/4 >

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年10月31日 5時35分		平成23年10月31日 5時35分		平成23年10月31日 5時55分		平成23年10月31日 5時55分		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 4/4 >

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 採取中止		平成23年10月31日 6時05分		平成23年10月31日 6時05分		平成23年10月31日 6時20分		平成23年10月31日 6時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約1.0Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月2日 8時40分	平成23年11月2日 8時20分	平成23年11月2日 8時25分	平成23年11月2日 8時25分	平成23年11月2日 7時55分	平成23年11月2日 7時55分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.9	0.07	1.4	0.02	1.4	0.02	1.2	0.02	60
Cs-137 (約30年)	4.2	0.05	1.6	0.02	1.3	0.01	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/4 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	対象外		対象外		平成23年11月1日 採取中止		平成23年11月1日 採取中止		平成23年11月1日 9時40分		平成23年11月1日 9時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/4 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月1日 9時10分		平成23年11月1日 9時10分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.60Bq/L、Cs-134が約0.84Bq/L、Cs-137が約0.99Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/4 >

採取場所	相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月1日 7時20分		平成23年11月1日 7時20分		平成23年11月1日 6時55分		平成23年11月1日 6時55分		平成23年11月1日 6時40分		平成23年11月1日 6時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 4/4 >

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
試料採取日時刻	平成23年11月1日 7時10分		平成23年11月1日 7時10分										
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-									40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-									60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.83Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月3日 9時00分	平成23年11月3日 8時35分	平成23年11月3日 8時05分	平成23年11月3日 7時45分	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.6	0.04	ND	-	1.2	0.02	1.2	0.02	60
Cs-137 (約30年)	3.6	0.04	ND	-	ND	-	1.1	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/4 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月2日 8時40分		平成23年11月2日 8時40分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.91Bq/L、Cs-137が約0.96Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/4 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	対象外		対象外		平成23年11月2日 8時40分		平成23年11月2日 8時40分		平成23年11月2日 9時15分		平成23年11月2日 9時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.63Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約0.99Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/4 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月2日 9時15分		平成23年11月2日 9時15分		平成23年11月2日 9時30分		平成23年11月2日 9時30分		平成23年11月2日 7時45分		平成23年11月2日 7時45分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 4/4 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月2日 8時20分		平成23年11月2日 8時20分		平成23年11月2日 8時10分		平成23年11月2日 8時10分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.60Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月4日 8時40分	平成23年11月4日 8時20分	平成23年11月4日 8時20分	平成23年11月4日 8時20分	平成23年11月4日 7時50分	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.8	0.05	4.0	0.07	ND	-	0.87	0.01	60
Cs-137 (約30年)	2.7	0.03	4.5	0.05	ND	-	1.2	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	対象外		対象外		平成23年11月3日 9時05分		平成23年11月3日 9時05分		平成23年11月3日 8時15分		平成23年11月3日 8時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月3日 7時40分		平成23年11月3日 7時40分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.60Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月5日 8時45分	平成23年11月5日 8時20分	平成23年11月5日 8時20分	平成23年11月5日 8時20分	平成23年11月5日 8時00分	平成23年11月5日 8時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	4.8	0.08	1.1	0.02	1.4	0.02	1.0	0.02	60
Cs-137 (約30年)	5.8	0.06	2.0	0.02	ND	-	1.1	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月4日 9時20分		平成23年11月4日 9時20分		平成23年11月4日 9時30分		平成23年11月4日 9時30分		平成23年11月4日 7時15分		平成23年11月4日 7時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.88Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月4日 9時00分		平成23年11月4日 9時00分		平成23年11月4日 7時30分		平成23年11月4日 7時30分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.61Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月6日 8時40分	平成23年11月6日 8時20分	平成23年11月6日 8時15分	平成23年11月6日 8時15分	平成23年11月6日 7時50分	平成23年11月6日 7時50分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	5.2	0.09	7.8	0.13	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	5.9	0.07	9.8	0.11	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.81Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	対象外		対象外		平成23年11月5日 9時25分		平成23年11月5日 9時25分		平成23年11月5日 8時40分		平成23年11月5日 8時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約0.99Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月5日 8時10分		平成23年11月5日 8時10分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.78Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月7日 8時55分	平成23年11月7日 8時35分	平成23年11月7日 8時25分	平成23年11月7日 8時25分	平成23年11月7日 8時00分	平成23年11月7日 8時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	2.8	0.05	1.7	0.03	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	3.2	0.04	2.0	0.02	ND	-	1.9	0.02	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.98Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月6日 8時50分		平成23年11月6日 8時50分		平成23年11月6日 8時35分		平成23年11月6日 8時35分		平成23年11月6日 7時10分		平成23年11月6日 7時10分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.76Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月6日 8時15分		平成23年11月6日 8時15分		平成23年11月6日 7時25分		平成23年11月6日 7時25分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月8日 8時40分	平成23年11月8日 8時15分	平成23年11月8日 8時30分	平成23年11月8日 8時05分	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.1	0.05	1.9	0.03	1.3	0.02	1.7	0.03	60
Cs-137 (約30年)	5.2	0.06	3.9	0.04	1.8	0.02	1.8	0.02	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.65Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/4 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	対象外		対象外		平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/4 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年11月7日 採取中止		平成23年11月7日 採取中止		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/4 >

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月7日 7時55分		平成23年11月7日 7時55分		平成23年11月7日 7時15分		平成23年11月7日 7時15分		平成23年11月7日 6時10分		平成23年11月7日 6時10分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.73Bq/L、Cs-134が約0.90Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 4/4 >

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月7日 6時50分		平成23年11月7日 6時50分		平成23年11月7日 6時50分		平成23年11月7日 6時50分		平成23年11月7日 6時35分		平成23年11月7日 6時35分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	0.94	0.01	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.65Bq/L、Cs-134が約0.99Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月9日 8時40分	平成23年11月9日 8時20分	平成23年11月9日 8時25分	平成23年11月9日 8時25分	平成23年11月9日 8時00分	平成23年11月9日 8時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.1	0.05	1.3	0.02	ND	-	0.93	0.02	60
Cs-137 (約30年)	5.4	0.06	1.9	0.02	1.5	0.02	1.1	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.65Bq/L、Cs-134が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/3 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/3 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止		平成23年11月8日 採取中止						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-					40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-					60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-					90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-					10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-					300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/3 >

採取場所	相馬市沖合3km 上層		相馬市沖合3km 下層		相馬市沖合5km 上層		相馬市沖合5km 下層		鹿島沖合5km 上層		鹿島沖合5km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月8日 8時10分		平成23年11月8日 8時10分		平成23年11月8日 7時40分		平成23年11月8日 7時40分		平成23年11月8日 7時20分		平成23年11月8日 7時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月10日 8時50分	平成23年11月10日 8時30分	平成23年11月10日 8時25分	平成23年11月10日 8時25分	平成23年11月10日 8時00分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	3.1	0.05	1.6	0.03	1.6	0.03	1.0	0.02	60
Cs-137 (約30年)	4.7	0.05	2.2	0.02	1.8	0.02	1.8	0.02	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.69Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/3 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月9日 9時30分		平成23年11月9日 9時30分		平成23年11月9日 9時10分		平成23年11月9日 9時10分		平成23年11月9日 16時00分		平成23年11月9日 16時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.70Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/3 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月9日 8時20分		平成23年11月9日 8時20分		平成23年11月9日 7時45分		平成23年11月9日 7時45分		平成23年11月9日 7時15分		平成23年11月9日 7時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	1.2	0.01	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.67Bq/L、Cs-134が約0.96Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/3 >

採取場所	沼の内沖合5km 上層		沼の内沖合5km 下層										炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
試料採取日時	平成23年11月9日 7時40分		平成23年11月9日 7時40分										
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-									40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-									60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-									90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-									1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-									40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-									300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-									10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-									200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-									3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-									300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-									300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-									400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約0.67Bq/L、Cs-134が約0.88Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月11日 8時45分	平成23年11月11日 8時20分	平成23年11月11日 8時20分	平成23年11月11日 8時20分	平成23年11月11日 7時55分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	6.3	0.11	1.7	0.03	1.3	0.02	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	6.4	0.07	1.2	0.01	2.0	0.02	1.2	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.74Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月10日 10時20分		平成23年11月10日 10時20分		平成23年11月10日 10時50分		平成23年11月10日 10時50分		平成23年11月10日 7時40分		平成23年11月10日 7時40分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月10日 11時10分		平成23年11月10日 11時10分		平成23年11月10日 8時00分		平成23年11月10日 8時00分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月12日 8時45分	平成23年11月12日 8時20分	平成23年11月12日 8時05分	平成23年11月12日 7時30分	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	7.7	0.13	1.2	0.02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	11	0.12	2.1	0.02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.93Bq/L、Cs-134が約0.97Bq/L、Cs-137が約0.99Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	対象外		対象外		平成23年11月11日 9時20分		平成23年11月11日 9時20分		平成23年11月11日 8時45分		平成23年11月11日 8時45分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.68Bq/L、Cs-134が約0.97Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月11日 8時00分		平成23年11月11日 8時00分		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.94Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月13日 8時40分	平成23年11月13日 8時20分	平成23年11月13日 8時00分	平成23年11月13日 8時00分	平成23年11月13日 7時40分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	6.2	0.10	1.8	0.03	1.6	0.03	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	7.5	0.08	2.9	0.03	ND	-	1.3	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.1Bq/L、Cs-134が約0.93Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月14日 9時10分	平成23年11月14日 8時45分	平成23年11月14日 8時30分	平成23年11月14日 8時00分	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	4.1	0.07	1.6	0.03	1.2	0.02	0.92	0.02	60
Cs-137 (約30年)	5.9	0.07	3.2	0.04	2.1	0.02	1.2	0.01	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.72Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/2 >

採取場所	南相馬市沖合15km 上層		南相馬市沖合15km 下層		請戸川沖合15km 上層		請戸川沖合15km 下層		福島第一敷地沖合15km 上層		福島第一敷地沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	対象外		対象外		平成23年11月13日 採取中止		平成23年11月13日 採取中止		平成23年11月13日 採取中止		平成23年11月13日 採取中止		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/2 >

採取場所	福島第二敷地沖合15km 上層		福島第二敷地沖合15km 下層		岩沢海岸沖合15km 上層		岩沢海岸沖合15km 下層		広野町沖合15km 上層		広野町沖合15km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年11月13日 採取中止		平成23年11月13日 採取中止		対象外		対象外		対象外		対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
Cs-134 (約2年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60
Cs-137 (約30年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90
Mo-99 (約66時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40,000
Te-129m (約34日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Te-129 (約70分)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,000
Te-132 (約78時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200
I-132 (約2時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
Cs-136 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
Ba-140 (約13日)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	300
La-140 (約40時間)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

【確報版】海水核種分析結果 < 沿岸 >

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年11月15日 8時45分	平成23年11月15日 8時30分	平成23年11月15日 8時25分	平成23年11月15日 8時25分	平成23年11月15日 8時00分	平成23年11月15日 8時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	5.7	0.10	1.1	0.02	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	6.1	0.07	1.5	0.02	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.81Bq/L、Cs-134が約0.89Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 1/4 >

採取場所	原町区沖合3km 上層		原町区沖合3km 下層		小高区沖合3km 上層		小高区沖合3km 下層		岩沢海岸沖合3km 上層		岩沢海岸沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月14日 10時15分		平成23年11月14日 10時15分		平成23年11月14日 9時55分		平成23年11月14日 9時55分		平成23年11月14日 8時00分		平成23年11月14日 8時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.64Bq/L、Cs-134が約0.92Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 2/4 >

採取場所	小高区沖合8km 上層		小高区沖合8km 下層		岩沢海岸沖合8km 上層		岩沢海岸沖合8km 下層						炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月14日 9時35分		平成23年11月14日 9時35分		平成23年11月14日 8時25分		平成23年11月14日 8時25分						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.67Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 3/4 >

採取場所	いわき市北部沖合3km 上層		いわき市北部沖合3km 下層		夏井川沖合3km 上層		夏井川沖合3km 下層		小名浜港沖合3km 上層		小名浜港沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	平成23年11月14日 7時10分		平成23年11月14日 7時10分		平成23年11月14日 6時45分		平成23年11月14日 6時45分		平成23年11月14日 6時10分		平成23年11月14日 6時10分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	0.99	0.02	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.66Bq/L、Cs-134が約0.97Bq/L、Cs-137が約1.0Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果< 沖合 4/4 >

採取場所	江名沖合3km 上層		江名沖合3km 下層		沼の内沖合3km 上層		沼の内沖合3km 下層		豊間沖合3km 上層		豊間沖合3km 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.84Bq/L、Cs-134が約0.95Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月1日 6時16分		平成23年11月1日 6時21分		平成23年11月1日 6時27分		平成23年11月1日 6時27分		平成23年11月1日 6時30分		平成23年11月1日 6時33分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	49	0.82	80	1.3	71	1.2	95	1.6	310	5.2	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	61	0.68	110	1.2	100	1.1	110	1.2	380	4.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約18Bq/L、Cs-134が約22Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月1日 6時39分		平成23年11月1日 6時43分		平成23年11月1日 6時39分		平成23年11月1日 6時43分		平成23年11月1日 6時47分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	120	2.0	240	4.0	74	1.2	270	4.5	60	1.0			60
Cs-137 (約30年)	150	1.7	270	3.0	95	1.1	330	3.7	60	0.67			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約15Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月2日 6時17分		平成23年11月2日 6時28分		平成23年11月2日 6時34分		平成23年11月2日 6時37分		平成23年11月2日 6時41分		平成23年11月2日 6時43分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	71	1.2	81	1.4	130	2.2	160	2.7	420	7.0	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	100	1.1	110	1.2	140	1.6	180	2.0	510	5.7	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	14	0.01	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約18Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約29Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月2日 6時48分		平成23年11月2日 6時52分		平成23年11月2日 6時48分		平成23年11月2日 6時52分		平成23年11月2日 6時58分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	120	2.0	550	9.2	190	3.2	280	4.7	69	1.2			60
Cs-137 (約30年)	110	1.2	730	8.1	210	2.3	360	4.0	78	0.87			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月3日 6時25分		平成23年11月3日 6時35分		平成23年11月3日 6時42分		平成23年11月3日 6時47分		平成23年11月3日 6時55分		平成23年11月3日 7時02分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	81	1.4	80	1.3	110	1.8	140	2.3	300	5.0	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	87	0.97	90	1.0	140	1.6	160	1.8	360	4.0	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月3日 7時08分		平成23年11月3日 7時21分		平成23年11月3日 7時23分		平成23年11月3日 7時33分		平成23年11月3日 7時38分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	100	1.7	840	14	180	3.0	340	5.7	100	1.7			60
Cs-137 (約30年)	130	1.4	1,000	11	200	2.2	370	4.1	120	1.3			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約23Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月4日 6時26分		平成23年11月4日 6時33分		平成23年11月4日 6時40分		平成23年11月4日 6時43分		平成23年11月4日 6時48分		平成23年11月4日 6時53分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	54	0.90	84	1.4	120	2.0	120	2.0	370	6.2	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	85	0.94	140	1.6	140	1.6	140	1.6	470	5.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約19Bq/L、Cs-134が約21Bq/L、Cs-137が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月4日 7時00分		平成23年11月4日 7時03分		平成23年11月4日 7時08分		平成23年11月4日 7時12分		平成23年11月4日 7時17分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	88	1.5	730	12	210	3.5	330	5.5	120	2.0			60
Cs-137 (約30年)	120	1.3	890	9.9	290	3.2	460	5.1	160	1.8			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月5日 6時22分		平成23年11月5日 6時28分		平成23年11月5日 6時32分		平成23年11月5日 6時35分		平成23年11月5日 6時40分		平成23年11月5日 6時42分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	110	1.8	110	1.8	140	2.3	140	2.3	350	5.8	60
Cs-137 (約30年)	39	0.43	120	1.3	130	1.4	170	1.9	180	2.0	430	4.8	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L、Cs-134が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月5日 6時44分		平成23年11月5日 6時47分		平成23年11月5日 6時49分		平成23年11月5日 6時52分		平成23年11月5日 6時56分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	170	2.8	670	11	160	2.7	390	6.5	73	1.2			60
Cs-137 (約30年)	210	2.3	790	8.8	200	2.2	490	5.4	100	1.1			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月6日 6時31分		平成23年11月6日 6時36分		平成23年11月6日 6時40分		平成23年11月6日 6時42分		平成23年11月6日 6時45分		平成23年11月6日 6時47分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	24	0.40	110	1.8	120	2.0	110	1.8	120	2.0	340	5.7	60
Cs-137 (約30年)	32	0.36	120	1.3	110	1.2	150	1.7	160	1.8	400	4.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月6日 6時51分		平成23年11月6日 6時54分		平成23年11月6日 6時56分		平成23年11月6日 6時58分		平成23年11月6日 7時03分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	140	2.3	630	11	220	3.7	390	6.5	240	4.0			60
Cs-137 (約30年)	160	1.8	810	9.0	310	3.4	470	5.2	290	3.2			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月7日 6時29分		平成23年11月7日 6時37分		平成23年11月7日 6時45分		平成23年11月7日 6時48分		平成23年11月7日 6時54分		平成23年11月7日 6時59分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	27	0.45	58	0.97	100	1.7	140	2.3	160	2.7	240	4.0	60
Cs-137 (約30年)	41	0.46	66	0.73	140	1.6	130	1.4	220	2.4	300	3.3	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月7日 7時05分		平成23年11月7日 7時08分		平成23年11月7日 7時12分		平成23年11月7日 7時16分		平成23年11月7日 7時20分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	120	2.0	640	11	110	1.8	240	4.0	120	2.0			60
Cs-137 (約30年)	100	1.1	760	8.4	130	1.4	270	3.0	150	1.7			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約29Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月8日 6時25分		平成23年11月8日 6時33分		平成23年11月8日 6時36分		平成23年11月8日 6時38分		平成23年11月8日 6時43分		平成23年11月8日 6時44分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	51	0.85	100	1.7	110	1.8	140	2.3	130	2.2	360	6.0	60
Cs-137 (約30年)	38	0.42	150	1.7	170	1.9	170	1.9	150	1.7	400	4.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約17Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月8日 6時46分		平成23年11月8日 6時47分		平成23年11月8日 6時49分		平成23年11月8日 6時50分		平成23年11月8日 6時55分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	230	3.8	620	10	230	3.8	340	5.7	250	4.2			60
Cs-137 (約30年)	260	2.9	740	8.2	270	3.0	370	4.1	260	2.9			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約23Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 6時58分		平成23年11月9日 7時04分		平成23年11月9日 7時10分		平成23年11月9日 7時12分		平成23年11月9日 7時17分		平成23年11月9日 7時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	23	0.38	89	1.5	110	1.8	120	2.0	300	5.0	270	4.5	60
Cs-137 (約30年)	37	0.41	100	1.1	140	1.6	160	1.8	400	4.4	360	4.0	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	8.8	0.01	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 7時26分		平成23年11月9日 7時29分		平成23年11月9日 7時33分		平成23年11月9日 7時35分		平成23年11月9日 7時40分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	210	3.5	620	10	98	1.6	300	5.0	180	3.0			60
Cs-137 (約30年)	250	2.8	710	7.9	140	1.6	350	3.9	260	2.9			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月10日 6時47分		平成23年11月10日 6時55分		平成23年11月10日 6時59分		平成23年11月10日 7時01分		平成23年11月10日 7時06分		平成23年11月10日 7時08分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	67	1.1	120	2.0	130	2.2	360	6.0	330	5.5	60
Cs-137 (約30年)	29	0.32	110	1.2	160	1.8	160	1.8	460	5.1	410	4.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	11	0.01	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約27Bq/L、Cs-134が約22Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月10日 7時14分		平成23年11月10日 7時16分		平成23年11月10日 7時18分		平成23年11月10日 7時20分		平成23年11月10日 7時25分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	400	6.7	670	11	320	5.3	330	5.5	240	4.0			60
Cs-137 (約30年)	460	5.1	790	8.8	330	3.7	400	4.4	310	3.4			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月11日 6時51分		平成23年11月11日 6時58分		平成23年11月11日 7時03分		平成23年11月11日 7時05分		平成23年11月11日 7時10分		平成23年11月11日 7時12分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	87	1.5	110	1.8	130	2.2	420	7.0	340	5.7	60
Cs-137 (約30年)	46	0.51	130	1.4	150	1.7	180	2.0	430	4.8	400	4.4	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約17Bq/L、Cs-134が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水		/		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月11日 7時17分		平成23年11月11日 7時19分		平成23年11月11日 7時21分		平成23年11月11日 7時23分		平成23年11月11日 7時27分		/		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	390	6.5	590	9.8	250	4.2	290	4.8	310	5.2	/	/	60
Cs-137 (約30年)	420	4.7	700	7.8	290	3.2	400	4.4	390	4.3	/	/	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	/	/	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月12日 6時45分		平成23年11月12日 6時49分		平成23年11月12日 6時52分		平成23年11月12日 6時54分		平成23年11月12日 6時59分		平成23年11月12日 7時03分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	110	1.8	150	2.5	150	2.5	160	2.7	240	4.0	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	140	1.6	160	1.8	140	1.6	190	2.1	290	3.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約16Bq/L、Cs-134が約25Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月12日 7時07分		平成23年11月12日 7時10分		平成23年11月12日 7時12分		平成23年11月12日 7時15分		平成23年11月12日 7時20分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	320	5.3	640	11	130	2.2	370	6.2	250	4.2			60
Cs-137 (約30年)	370	4.1	820	9.1	170	1.9	410	4.6	330	3.7			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約20Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月13日 6時35分		平成23年11月13日 6時43分		平成23年11月13日 6時46分		平成23年11月13日 6時49分		平成23年11月13日 6時52分		平成23年11月13日 6時55分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	71	1.2	96	1.6	110	1.8	92	1.5	340	5.7	60
Cs-137 (約30年)	54	0.60	95	1.1	120	1.3	130	1.4	110	1.2	370	4.1	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約17Bq/L、Cs-134が約25Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月13日 6時59分		平成23年11月13日 7時02分		平成23年11月13日 7時05分		平成23年11月13日 7時07分		平成23年11月13日 12時04分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	130	2.2	650	11	110	1.8	320	5.3	60	1.0			60
Cs-137 (約30年)	140	1.6	800	8.9	150	1.7	380	4.2	90	1.0			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月14日 6時12分		平成23年11月14日 6時21分		平成23年11月14日 6時26分		平成23年11月14日 6時28分		平成23年11月14日 6時32分		平成23年11月14日 6時34分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	50	0.83	68	1.1	88	1.5	83	1.4	240	4.0	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	75	0.83	84	0.93	110	1.2	100	1.1	290	3.2	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約17Bq/L、Cs-134が約24Bq/L、Cs-137が約28Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月14日 6時37分		平成23年11月14日 6時40分		平成23年11月14日 6時43分		平成23年11月14日 6時45分		平成23年11月14日 6時49分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	74	1.2	360	6.0	210	3.5	280	4.7	ND	-			60
Cs-137 (約30年)	84	0.93	460	5.1	280	3.1	370	4.1	48	0.53			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約17Bq/L、Cs-134が約21Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果<1/2>

採取場所	福島第一 物揚場前海水		福島第一 1～4号機 取水口内北側海水		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 1号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 2号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月15日 6時13分		平成23年11月15日 6時20分		平成23年11月15日 6時23分		平成23年11月15日 6時25分		平成23年11月15日 6時27分		平成23年11月15日 6時30分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	43	0.72	68	1.1	87	1.5	150	2.5	210	3.5	60
Cs-137 (約30年)	29	0.32	88	0.98	100	1.1	110	1.2	190	2.1	230	2.6	90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約15Bq/L、Cs-134が約24Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 物揚場前、1～4号スクリーン、1～4号取水口内 海水核種分析結果 <2/2>

採取場所	福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 3号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス外側)		福島第一 4号機スクリーン海水 (シルトフェンス内側)		福島第一 1～4号機 取水口内南側海水				炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月15日 6時35分		平成23年11月15日 6時38分		平成23年11月15日 6時40分		平成23年11月15日 6時44分		平成23年11月15日 6時47分				
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40
Cs-134 (約2年)	35	0.58	450	7.5	60	1.0	230	3.8	38	0.63			60
Cs-137 (約30年)	62	0.69	510	5.7	95	1.1	290	3.2	53	0.59			90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			1,000
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-			400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 5, 6号機取水口内 海水核種分析結果

採取場所	福島第一 6号機 取水口海水												炉規則告示 濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)		
	試料採取日 時刻	平成23年11月15日 7時00分		平成23年11月15日 9時00分		平成23年11月15日 10時00分		平成23年11月15日 11時00分							
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							40
Cs-134 (約2年)	5.7	0.10	10	0.17	5.7	0.10	10	0.17							60
Cs-137 (約30年)	9.0	0.10	7.2	0.08	6.2	0.07	10	0.11							90
Mn-54 (約310日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							1,000
Co-60 (約5年)	1.0	0.01	ND	-	ND	-	ND	-							200
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							10,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-							400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年11月2日 9時35分	平成23年11月2日 9時40分	平成23年11月2日 9時45分	平成23年11月2日 9時52分	平成23年11月2日 9時30分	平成23年11月2日 9時25分	平成23年11月2日 9時05分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	6.2E-01	1.6E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	8.6E-01	2.1E+00	2.5E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

・ E - とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約3E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年11月4日 9時37分	平成23年11月4日 9時40分	平成23年11月4日 9時51分	平成23年11月4日 9時37分	平成23年11月4日 9時26分	平成23年11月4日 9時19分	平成23年11月4日 9時55分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	5.0E-01	1.2E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	7.0E-01	1.6E+00	2.6E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

・ E - とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約3E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年11月7日 10時15分	平成23年11月7日 10時20分	平成23年11月7日 10時30分	平成23年11月7日 9時47分	平成23年11月7日 10時10分	平成23年11月7日 10時05分	平成23年11月7日 採取中止
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Cs-134 (約2年)	2.1E+00	1.4E+00	2.8E-02	ND	ND	ND	-
Cs-137 (約30年)	2.7E+00	1.9E+00	3.1E-02	ND	ND	ND	-
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約3E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年11月9日 10時35分	平成23年11月9日 10時48分	平成23年11月9日 11時00分	平成23年11月9日 9時48分	平成23年11月9日 10時15分	平成23年11月9日 10時10分	平成23年11月9日 10時00分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.1E+00	1.5E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1.5E+00	2.2E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約3E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年11月11日 9時50分	平成23年11月11日 9時53分	平成23年11月11日 10時03分	平成23年11月11日 9時38分	平成23年11月11日 9時43分	平成23年11月11日 9時35分	平成23年11月11日 9時20分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.1E+00	1.2E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1.4E+00	1.6E+00	ND	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約3E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 サブドレン等核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	平成23年11月14日 10時40分	平成23年11月14日 10時45分	平成23年11月14日 10時50分	平成23年11月14日 9時43分	平成23年11月14日 10時30分	平成23年11月14日 10時25分	平成23年11月14日 10時05分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)						
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	1.1E+00	1.1E+00	3.4E-02	ND	ND	ND	ND
Cs-137 (約30年)	1.5E+00	1.4E+00	3.1E-02	ND	ND	ND	ND
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約3E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月1日 9時56分	平成23年11月1日 10時01分	平成23年11月1日 10時05分	平成23年11月1日 10時20分	対象外	平成23年11月1日 10時16分	平成23年11月1日 10時25分	平成23年11月1日 10時09分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	2.8E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	3.7E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

NDとは、 $< 2 \times 10^{-1}$ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約 $2E-2$ Bq/cm³、Cs-134が約 $3E-2$ Bq/cm³、Cs-137が約 $3E-2$ Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月2日 9時52分	平成23年11月2日 9時57分	平成23年11月2日 10時05分	平成23年11月2日 10時16分	対象外	平成23年11月2日 10時13分	平成23年11月2日 10時21分	平成23年11月2日 10時08分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	2.8E-02	-	1.8E-01	2.7E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	2.4E-01	5.2E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月3日 9時45分	平成23年11月3日 9時50分	平成23年11月3日 9時53分	平成23年11月3日 10時05分	対象外	平成23年11月3日 10時02分	平成23年11月3日 10時09分	平成23年11月3日 9時57分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	2.5E-01	3.6E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	2.9E-01	3.6E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月4日 9時37分	平成23年11月4日 9時40分	平成23年11月4日 9時43分	平成23年11月4日 9時54分	対象外	平成23年11月4日 9時51分	平成23年11月4日 9時58分	平成23年11月4日 9時47分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	3.2E-02	-	7.4E-02	2.6E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	5.0E-02	-	1.0E-01	2.6E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月5日 9時25分	平成23年11月5日 9時29分	平成23年11月5日 9時33分	平成23年11月5日 9時45分	対象外	平成23年11月5日 9時43分	平成23年11月5日 9時51分	平成23年11月5日 9時37分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.4E-01	ND	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.5E-01	3.6E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月6日 9時40分	平成23年11月6日 9時45分	平成23年11月6日 9時49分	平成23年11月6日 10時03分	対象外	平成23年11月6日 9時59分	平成23年11月6日 10時08分	平成23年11月6日 9時54分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	3.2E-01	2.7E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	4.3E-01	3.2E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月7日 9時47分	平成23年11月7日 9時52分	平成23年11月7日 9時56分	平成23年11月7日 10時12分	平成23年11月7日 10時04分	平成23年11月7日 10時09分	平成23年11月7日 10時17分	平成23年11月7日 10時01分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	ND	1.5E-01	2.3E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	3.1E-02	ND	1.9E-01	2.9E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月8日 9時43分	平成23年11月8日 9時47分	平成23年11月8日 9時51分	平成23年11月8日 10時03分	対象外	平成23年11月8日 10時00分	平成23年11月8日 10時08分	平成23年11月8日 9時55分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	2.0E-01	3.1E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	2.6E-01	3.6E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月9日 9時48分	平成23年11月9日 9時52分	平成23年11月9日 10時02分	平成23年11月9日 10時15分	対象外	平成23年11月9日 10時12分	平成23年11月9日 10時20分	平成23年11月9日 10時07分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	2.7E-02	-	1.8E-01	3.0E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	4.0E-02	-	2.8E-01	3.0E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月10日 9時44分	平成23年11月10日 9時48分	平成23年11月10日 9時51分	平成23年11月10日 10時02分	対象外	平成23年11月10日 9時59分	平成23年11月10日 10時06分	平成23年11月10日 9時55分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.6E-01	2.6E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	2.0E-01	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月11日 9時38分	平成23年11月11日 9時43分	平成23年11月11日 9時47分	平成23年11月11日 10時00分	対象外	平成23年11月11日 9時57分	平成23年11月11日 10時07分	平成23年11月11日 9時52分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.9E-01	3.4E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	3.5E-02	-	2.1E-01	2.9E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約2E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月12日 9時27分	平成23年11月12日 9時31分	平成23年11月12日 9時36分	平成23年11月12日 9時48分	対象外	平成23年11月12日 9時45分	平成23年11月12日 9時52分	平成23年11月12日 9時40分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.0E-01	4.2E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	2.9E-02	-	1.4E-01	4.1E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

NDとは、 1×10^{-1} と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月13日 9時31分	平成23年11月13日 9時36分	平成23年11月13日 9時39分	平成23年11月13日 9時51分	対象外	平成23年11月13日 9時48分	平成23年11月13日 9時56分	平成23年11月13日 9時43分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	-	1.3E-01	2.3E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	-	1.5E-01	4.6E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月14日 9時43分	平成23年11月14日 9時48分	平成23年11月14日 9時52分	平成23年11月14日 10時07分	平成23年11月14日 10時00分	平成23年11月14日 10時04分	平成23年11月14日 10時11分	平成23年11月14日 9時56分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	ND	ND	ND	ND	ND	1.7E-01	3.6E-02	ND
Cs-137 (約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	2.1E-01	4.7E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

NDとは、 1×10^{-1} と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約3E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

採取場所	福島第一 4号機タービン建屋 南東	福島第一 プロセス主建屋 北東	福島第一 プロセス主建屋 南東	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 南	福島第一 サイトバンカ建屋 南西	福島第一 焼却工作建屋 西側	福島第一 雑固体廃棄物減容処理 建屋 北	福島第一 サイトバンカ建屋 南東
試料採取日時刻	平成23年11月15日 9時42分	平成23年11月15日 9時46分	平成23年11月15日 9時50分	平成23年11月15日 10時02分	対象外	平成23年11月15日 9時58分	平成23年11月15日 10時06分	平成23年11月15日 9時54分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)							
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	2.5E-02	ND	ND	2.9E-02	-	2.2E-01	2.7E-02	ND
Cs-137 (約30年)	4.0E-02	ND	ND	4.6E-02	-	2.5E-01	3.1E-02	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	-	ND	ND	ND

． E- とは、 ． × 1 0⁻ と同じ意味である。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1E-2Bq/cm³、Cs-134が約2E-2Bq/cm³、Cs-137が約3E-2Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 1/2>

採取場所	高戸小浜海岸沖合3km 上層		高戸小浜海岸沖合3km 下層		久慈浜海岸沖合3km 上層		久慈浜海岸沖合3km 下層		大洗海岸沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月1日 7時51分		平成23年11月1日 7時51分		平成23年11月2日 8時18分		平成23年11月2日 8時19分		平成23年11月2日 7時53分		平成23年11月2日 7時50分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.4Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<茨城県沖合 2/2>

採取場所	平井海岸沖合3km 上層		平井海岸沖合3km 下層		波崎海岸沖合3km 上層		波崎海岸沖合3km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年11月1日 13時34分		平成23年11月1日 13時32分		平成23年10月31日 14時37分		平成23年10月31日 14時34分						
検出核種 (半減期)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約1.2Bq/L、Cs-134が約1.4Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 1/2＞

採取場所	高戸小浜海岸沖合3km 上層		高戸小浜海岸沖合3km 下層		久慈浜海岸沖合3km 上層		久慈浜海岸沖合3km 下層		大洗海岸沖合3km 上層		大洗海岸沖合3km 下層		②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月8日 7時28分		平成23年11月8日 7時26分		平成23年11月9日 8時35分		平成23年11月9日 8時34分		平成23年11月9日 8時08分		平成23年11月9日 8時06分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.4Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果＜茨城県沖合 2/2＞

採取場所	平井海岸沖合3km 上層		平井海岸沖合3km 下層		波崎海岸沖合3km 上層		波崎海岸沖合3km 下層						②炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/L)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成23年11月8日 13時51分		平成23年11月8日 13時48分		平成23年11月7日 15時52分		平成23年11月7日 15時48分						
検出核種 (半減期)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					60
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					90
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					1,000
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					40,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					10,000
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					200
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					3,000
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					400
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-					

- ※ 炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における海水の放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
I-131が約1.2Bq/L、Cs-134が約1.3Bq/L、Cs-137が約1.3Bq/L。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<宮城県沖合 1/3>

採取場所	石巻湾 上層		石巻湾 中層		石巻湾 下層		金華山東沖合 上層		金華山東沖合 中層		金華山東沖合 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月10日 10時18分		平成23年11月10日 10時23分		平成23年11月10日 10時20分		平成23年11月10日 8時08分		平成23年11月10日 8時20分		平成23年11月10日 8時13分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約1.0Bq/L、Cs-134が約1.2Bq/L、Cs-137が約1.2Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<宮城県沖合 2/3>

採取場所	金華山南沖合 上層		金華山南沖合 中層		金華山南沖合 下層		七ヶ浜沖合 上層		七ヶ浜沖合 中層		七ヶ浜沖合 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月10日 8時55分		平成23年11月10日 9時06分		平成23年11月10日 8時57分		平成23年11月10日 9時22分		平成23年11月10日 9時25分		平成23年11月10日 9時18分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.89Bq/L、Cs-134が約1.1Bq/L、Cs-137が約1.1Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】海水核種分析結果<宮城県沖合 3/3>

採取場所	仙台湾中央 上層		仙台湾中央 中層		仙台湾中央 下層		阿武隈川沖合 上層		阿武隈川沖合 中層		阿武隈川沖合 下層		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年11月10日 7時25分		平成23年11月10日 7時16分		平成23年11月10日 7時06分		平成23年11月10日 8時18分		平成23年11月10日 8時23分		平成23年11月10日 8時15分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Mo-99 (約66時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1,000
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40,000
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	10,000
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	200
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	3,000
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	300
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	400

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約0.99Bq/L、Cs-134が約1.1Bq/L、Cs-137が約1.2Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	小名浜港沖合 3km	江名沖合 3km			
試料採取日 時刻	平成23年11月7日 6時10分	平成23年11月7日 6時50分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg)				
I-131 (約8日)	ND	ND			
Cs-134 (約2年)	330	520			
Cs-137 (約30年)	420	620			
Mn-54 (約310日)	ND	ND			
Co-60 (約5年)	ND	ND			
Tc-99m (約6時間)	ND	ND			
Ag-110m (約250日)	ND	ND			
Te-129 (約70分)	ND	ND			
Te-129m (約34日)	ND	ND			
Cs-136 (約13日)	ND	ND			
Ba-140 (約13日)	ND	ND			
La-140 (約40時間)	ND	ND			

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約8Bq/kg。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	南相馬市沖合 15km	沼の内沖合 5km			
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 採取中止	平成23年11月9日 7時40分			
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	-	ND			
Cs-134 (約2年)	-	95			
Cs-137 (約30年)	-	120			
Mn-54 (約310日)	-	ND			
Co-60 (約5年)	-	ND			
Tc-99m (約6時間)	-	ND			
Ag-110m (約250日)	-	ND			
Sb-125 (約3年)	-	15			
Te-129 (約70分)	-	ND			
Te-129m (約34日)	-	ND			
Cs-136 (約13日)	-	ND			
Ba-140 (約13日)	-	ND			
La-140 (約40時間)	-	ND			

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約4Bq/kg・湿土。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	南相馬市沖合 15km	原町区沖合 3km	小高区沖合 3km	小高区沖合 8km	
試料採取日 時刻	平成23年11月10日 9時40分	平成23年11月10日 10時20分	平成23年11月10日 10時50分	平成23年11月10日 11時10分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	
Cs-134 (約2年)	14	29	31	29	
Cs-137 (約30年)	17	34	41	37	
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND	ND	
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND	ND	
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND	ND	
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約2Bq/kg・湿土。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	請戸川沖合 15km	福島第一敷地沖合 15km	福島第二敷地沖合 15km		
試料採取日 時刻	平成23年11月11日 9時20分	平成23年11月11日 8時45分	平成23年11月11日 8時00分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND	ND		
Cs-134 (約2年)	30	110	81		
Cs-137 (約30年)	40	140	98		
Mn-54 (約310日)	ND	ND	ND		
Co-60 (約5年)	ND	ND	ND		
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND		
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND		
Sb-125 (約3年)	ND	ND	ND		
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND		
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND		
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND		
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND		
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND		

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約4Bq/kg・湿土。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 海底土核種分析結果

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)	福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口付近)	福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)	福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)	
試料採取日時刻	平成23年11月14日 9時15分	平成23年11月14日 8時55分	平成23年11月14日 採取中止	平成23年11月14日 8時00分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/kg・湿土)				
I-131 (約8日)	ND	ND	-	ND	
Cs-134 (約2年)	1,800	790	-	120	
Cs-137 (約30年)	2,200	980	-	160	
Mn-54 (約310日)	ND	5.8	-	ND	
Co-60 (約5年)	ND	ND	-	ND	
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	-	ND	
Ag-110m (約250日)	ND	ND	-	ND	
Sb-125 (約3年)	ND	ND	-	ND	
Te-129 (約70分)	ND	ND	-	ND	
Te-129m (約34日)	ND	ND	-	ND	
Cs-136 (約13日)	ND	ND	-	ND	
Ba-140 (約13日)	ND	ND	-	ND	
La-140 (約40時間)	ND	ND	-	ND	

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 I-131が約14Bq/kg・湿土。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	1号機原子炉建屋上部		4号機原子炉建屋上部				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年5月22日 13時15分～13時35分		平成23年5月23日 14時17分～14時37分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	7.6E-05	0.08	1.4E-05	0.01			1E-03
Cs-134 (約2年)	3.6E-04	0.18	1.5E-04	0.08			2E-03
Cs-137 (約30年)	4.2E-04	0.14	1.5E-04	0.05			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ O. O E-Oとは、O. O × 10^{-O}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	3号機原子炉建屋上部						②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年6月13日 15時33分～15時53分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	3.0E-04	0.30					1E-03
Cs-134 (約2年)	5.6E-04	0.28					2E-03
Cs-137 (約30年)	5.4E-04	0.18					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	2.0E-04	0.05					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	4号機原子炉建屋上部 (飛散防止剤散布前)		4号機原子炉建屋上部 (飛散防止剤散布後)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年6月18日 12時23分～12時43分		平成23年6月18日 14時38分～14時58分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	8.4E-05	0.04	1.2E-04	0.06			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.0E-04	0.03	1.1E-04	0.04			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³、Cs-134が約4E-5Bq/cm³、Cs-137が約5E-5Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	1号機原子炉建屋上部						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年6月22日 12時49分～13時09分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	2.4E-04	0.12					2E-03
Cs-137 (約30年)	2.4E-04	0.08					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	3号機原子炉建屋上部 (1回目)		3号機原子炉建屋上部 (2回目)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年7月12日 11時30分～12時00分		平成23年7月12日 15時00分～15時30分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	4.6E-06	0.00	2.8E-06	0.00			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.8E-05	0.01	1.1E-05	0.01			2E-03
Cs-137 (約30年)	8.9E-06	0.00	1.5E-05	0.01			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のCs-134が約6E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	3号機原子炉建屋上部 (1回目)		3号機原子炉建屋上部 (2回目)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年7月13日 6時46分～7時16分		平成23年7月13日 11時00分～11時30分				
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	2.3E-06	0.00	2.5E-06	0.00			1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	6.4E-06	0.00			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.1E-05	0.00	1.3E-05	0.00			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のCs-134が約6E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³、Cs-134が約4E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	1号機原子炉建屋上部		2号機原子炉建屋上部		3号機原子炉建屋上部		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年7月24日 4時31分～5時55分		平成23年7月22日 5時08分～5時59分		平成23年7月23日 4時40分～6時07分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	2.2E-04	0.11	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	2.7E-04	0.09	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O.OE-Oとは、O.O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約6E-5Bq/cm³、Cs-134が約2E-4Bq/cm³、Cs-137が約2E-4Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約4E-5Bq/cm³、Cs-134が約5E-5Bq/cm³、Cs-137が約5E-5Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上西側)		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上東側)		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上北側)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年8月24日 9時00分～9時30分		平成23年8月24日 9時35分～10時05分		平成23年8月24日 11時30分～12時00分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	2.8E-06	0.00	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.0E-03	0.50	6.6E-06	0.00	1.6E-04	0.08	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.2E-03	0.40	5.4E-06	0.00	1.7E-04	0.06	3E-03
Nb-95 (約35日)	3.4E-06	0.00	ND	-	2.9E-06	0.00	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約6E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約5E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上南側)						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年8月24日 12時05分~12時35分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	5.0E-05	0.03					2E-03
Cs-137 (約30年)	5.2E-05	0.02					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Te-129 (約70分)	2.6E-04	0.00					4E-01
Te-129m (約34日)	5.0E-05	0.01					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約6E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (原子炉上北西側)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉上北東側)		1号機原子炉建屋上部③ (原子炉上南西側)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年8月28日 9時40分～10時10分		平成23年8月28日 10時15分～10時45分		平成23年8月28日 12時05分～12時35分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	7.0E-06	0.00	5.7E-06	0.00	7.4E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	7.4E-06	0.00	5.3E-06	0.00	1.1E-05	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (原子炉上南東側)		1号機原子炉建屋上部横① (機器ハッチ西側下)		1号機原子炉建屋上部横② (機器ハッチ西側上)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	
	平成23年8月28日 12時45分～13時15分			平成23年8月28日 8時10分～8時40分			
	平成23年8月28日 8時45分～9時15分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.6E-06	0.00	3.8E-05	0.02	2.6E-04	0.13	2E-03
Cs-137 (約30年)	5.3E-06	0.00	4.6E-05	0.02	3.3E-04	0.11	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (7'ロ-7'ロハ' 礼開口部下部)		2号機原子炉建屋上部② (7'ロ-7'ロハ' 礼開口部中央)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年8月29日 10時35分～11時35分		平成23年8月29日 12時20分～13時20分				
試料採取日 時刻							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	9.6E-04	0.48	1.5E-03	0.75			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.0E-03	0.33	1.6E-03	0.53			3E-03
Nb-95 (約35日)	5.4E-06	0.00	1.2E-05	0.00			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	5.5E-05	0.01			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
揮発性のI-131が約8E-6Bq/cm³。
粒子状のI-131が約1E-5Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (原子炉上西側)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉上東側)		1号機原子炉建屋上部③ (原子炉上南側)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年9月11日 9時45分～10時15分		平成23年9月11日 10時50分～11時20分		平成23年9月11日 12時05分～12時35分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	2.8E-05	0.01	8.1E-05	0.04	8.9E-05	0.04	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.1E-05	0.01	1.0E-04	0.03	1.1E-04	0.04	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (原子炉上北側)						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年9月11日 12時55分～13時25分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	1.5E-04	0.08					2E-03
Cs-137 (約30年)	2.0E-04	0.07					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上西側)		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上北側)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年9月12日 8時05分～8時35分		平成23年9月12日 9時05分～9時35分				
試料採取日 時刻							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.9E-04	0.10	6.4E-05	0.03			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.2E-04	0.07	7.6E-05	0.03			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	5.9E-06	0.00	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	1.1E-05	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	1.3E-04	0.03	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.○E-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約3E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 中央)		2号機原子炉建屋上部② (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 下部)		2号機原子炉建屋上部③ (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 中央) (大物搬入口閉止後)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	
	平成23年9月17日 10時05分～11時05分				平成23年9月17日 14時43分～15時43分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.9E-05	0.01	1.0E-05	0.01	6.4E-05	0.03	2E-03
Cs-137 (約30年)	2.7E-05	0.01	1.1E-05	0.00	7.5E-05	0.03	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約8E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	2号機原子炉建屋上部④ (ﾌﾞﾛｰｱｳﾄﾊﾞｰﾙ下部) (大物搬入口閉止後)		2号機原子炉建屋上部⑤ (ﾌﾞﾛｰｱｳﾄﾊﾞｰﾙ中央北向)		2号機原子炉建屋上部⑥ (ﾌﾞﾛｰｱｳﾄﾊﾞｰﾙ中央北向) (大物搬入口閉止後)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	
	平成23年9月17日 14時43分～15時43分			平成23年9月17日 10時05分～11時05分			
	平成23年9月17日 14時43分～15時43分			平成23年9月17日 14時43分～15時43分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-05	0.01	2.1E-05	0.01	4.0E-05	0.02	2E-03
Cs-137 (約30年)	2.3E-05	0.01	2.9E-05	0.01	4.9E-05	0.02	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約8E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (原子炉上西側)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉上東側)		1号機原子炉建屋上部③ (機器ハッチ上)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第4欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年10月3日 8時55分～9時25分		平成23年10月3日 9時40分～10時10分		平成23年10月3日 11時05分～12時05分		
試料採取日 時刻							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	2.2E-04	0.11	4.3E-04	0.22	6.7E-05	0.03	2E-03
Cs-137 (約30年)	2.9E-04	0.10	5.6E-04	0.19	7.8E-05	0.03	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	1.4E-05	0.00	1.4E-05	0.00	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O.OE-Oとは、O.O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ ｶﾞｲﾄﾞ ﾚｰ ﾈｯﾄ ﾈｯﾄ 中央西向)		2号機原子炉建屋上部② (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ ｶﾞｲﾄﾞ ﾚｰ ﾈｯﾄ ﾈｯﾄ 中央北向)		2号機原子炉建屋上部③ (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ ｶﾞｲﾄﾞ ﾚｰ ﾈｯﾄ ﾈｯﾄ 下部)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年10月5日 9時26分～10時26分		平成23年10月5日 9時26分～10時26分		平成23年10月5日 9時26分～10時26分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.3E-05	0.01	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.2E-05	0.00	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上西側(下方向))		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上西側(横方向))		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上北側(下方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空気中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月6日 14時13分~14時43分		装置不具合により欠測		平成23年10月6日 15時17分~15時47分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	9.2E-04	0.46	-	-	1.0E-04	0.05	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.1E-03	0.37	-	-	1.1E-04	0.04	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	-	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	1.5E-05	0.01	-	-	7.8E-06	0.00	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	2.5E-04	0.06	-	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	-	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	-	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	-	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	-	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約9E-6Bq/cm³、Cs-137が約3E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約1E-5Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上北側(横方向))						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空気中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月6日 15時17分~15時47分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	7.2E-05	0.04					2E-03
Cs-137 (約30年)	7.8E-05	0.03					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O.E-Oとは、O.O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約6E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (機器ハッチ開口部4階付近)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉建屋大物搬入口)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年10月7日 11時44分～13時44分		平成23年10月7日 12時03分～14時03分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	9.7E-04	0.49	1.3E-04	0.07			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.1E-03	0.37	1.8E-04	0.06			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	6.3E-06	0.00			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約6E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上西側 (下方向))		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上西側 (横方向))		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上北側 (下方向))		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月11日 13時45分～14時15分		平成23年10月11日 13時45分～14時15分		平成23年10月11日 14時47分～15時17分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.3E-03	0.65	6.1E-03	3.1	1.6E-04	0.08	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.5E-03	0.50	7.3E-03	2.4	2.0E-04	0.07	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	4.8E-05	0.02	1.2E-04	0.04	ND	-	3E-03
Sn-113 (約120日)	ND	-	3.8E-05	0.00	ND	-	1E-02
Te-129 (約70分)	3.0E-04	0.00	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	1.9E-03	0.48	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上北側(横方向))						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年10月11日 14時47分~15時17分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	4.1E-04	0.21					2E-03
Cs-137 (約30年)	4.7E-04	0.16					3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	6.3E-05	0.02					3E-03
Sn-113 (約120日)	ND	-					1E-02
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	9.4E-04	0.24					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O.E-Oとは、O.O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
揮発性のI-131が約9E-6Bq/cm³。
粒子状のI-131が約9E-6Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (機器ハッチ開口部4階付近)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉建屋大物搬入口)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月12日 14時17分～15時17分		平成23年10月12日 14時17分～15時17分				
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-04	0.06	1.2E-05	0.01			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.4E-04	0.05	3.3E-05	0.01			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ ○.○E-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約7E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (機器ハッチ開口部3階付近)		3号機原子炉建屋上部② (機器ハッチ開口部3階付近)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年10月12日 8時41分～9時11分		平成23年10月12日 9時38分～10時08分				
試料採取日 時刻							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	9.9E-05	0.05	3.4E-04	0.17			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.1E-04	0.04	4.3E-04	0.14			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約6E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 礼中央西向)		2号機原子炉建屋上部② (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 礼中央北向)		2号機原子炉建屋上部③ (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 礼下部)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年10月13日 10時00分～12時00分		平成23年10月13日 10時00分～12時00分		平成23年10月13日 10時00分～12時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-04	0.06	6.9E-05	0.03	3.4E-05	0.02	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.7E-04	0.06	9.3E-05	0.03	2.6E-05	0.01	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	4.7E-06	0.00	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-137が約8E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/4>

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (機器ハッチ開口部4階付近)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉建屋大物搬入口)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年10月25日 11時31分~12時31分		平成23年10月25日 11時31分~12時31分				
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.6E-04	0.08	3.7E-05	0.02			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.0E-04	0.07	4.6E-05	0.02			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	2.0E-05	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約7E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約5E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/4>

採取場所	1号機原子炉建屋上部③ (カバー排気系フィルター入口)		1号機原子炉建屋上部④ (カバー排気系フィルター出口)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月25日 7時40分～8時40分		平成23年10月25日 11時47分～12時47分				
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	9.2E-05	0.05	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	1.2E-04	0.04	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	5.7E-06	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

※ ○.○E-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm³、Cs-134が約7E-7Bq/cm³、Cs-137が約8E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/4>

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑤ (カバー北西コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑥ (カバー北東コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑦ (カバー南西コーナー)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月25日 5時38分～6時38分		平成23年10月25日 4時36分～5時36分		平成23年10月25日 6時39分～7時39分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.5E-05	0.03	5.5E-05	0.03	6.5E-05	0.03	2E-03
Cs-137 (約30年)	7.3E-05	0.02	7.5E-05	0.03	8.5E-05	0.03	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	3.6E-06	0.00	3.1E-06	0.00	3.3E-06	0.00	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<4/4>

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑧ (原子炉建屋オベフロ面開口部)		1号機原子炉建屋上部⑨ (使用済み燃料プール天井部)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年10月25日 10時44分～11時44分		平成23年10月25日 8時42分～9時42分				
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	6.7E-05	0.03	8.8E-05	0.04			2E-03
Cs-137 (約30年)	8.6E-05	0.03	1.2E-04	0.04			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	7.0E-07	0.00			3E-03
Sb-125 (約3年)	2.8E-06	0.00	3.3E-06	0.00			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ ○.○E-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
I-131が約8E-7Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 礼中央西向)		2号機原子炉建屋上部② (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 礼中央北向)		2号機原子炉建屋上部③ (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 礼下部)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	装置不具合により欠測		平成23年10月25日 10時31分～12時31分		平成23年10月25日 10時31分～12時31分		
試料採取日 時刻	装置不具合により欠測		平成23年10月25日 10時31分～12時31分		平成23年10月25日 10時31分～12時31分		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	-	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	-	-	1.8E-05	0.01	2.0E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	-	-	2.2E-05	0.01	1.9E-05	0.01	3E-03
Nb-95 (約35日)	-	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	-	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	-	-	ND	-	1.7E-06	0.00	3E-03
Te-129 (約70分)	-	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	-	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	-	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	-	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	-	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	-	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	-	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	-	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³、Cs-134が約8E-6Bq/cm³、Cs-137が約9E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	2号機原子炉建屋上部① (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 中央西向)		2号機原子炉建屋上部② (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 中央北向)		2号機原子炉建屋上部③ (ﾌﾞﾛｰﾌﾞﾙ 北下部)		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第4欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年11月1日 11時23分～13時23分		平成23年11月1日 11時23分～13時23分		平成23年11月1日 11時23分～13時23分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.5E-05	0.01	1.8E-05	0.01	8.4E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.7E-05	0.01	1.9E-05	0.01	7.3E-06	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³、Cs-134が約7E-6Bq/cm³、Cs-137が約9E-6Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (機器ハッチ開口部4階付近)		1号機原子炉建屋上部② (原子炉建屋大物搬入口)				②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年11月4日 13時35分～14時35分		平成23年11月4日 13時35分～14時35分			
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	1.4E-04	0.07	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	2.0E-04	0.07	1.8E-05	0.01			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	2.3E-05	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約6E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約9E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	1号機原子炉建屋上部③ (カ ⁺ -排気系フィルタ-入口)		1号機原子炉建屋上部④ (カ ⁺ -排気系フィルタ-出口)				②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年11月4日 9時08分～10時08分		平成23年11月4日 8時56分～9時56分				
試料採取日 時刻							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-			1E-03
Cs-134 (約2年)	2.5E-05	0.01	ND	-			2E-03
Cs-137 (約30年)	3.2E-05	0.01	ND	-			3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-			2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-			7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-			3E-03
Sb-125 (約3年)	3.5E-06	0.00	ND	-			6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-			4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-			4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-			7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-			4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-			5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-			1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-			1E-02

- ※ ○.0E-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
I-131が約7E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-6Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。
本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上南西側(下方向))		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上南西側(横方向))		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上南側(下方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年11月5日 11時25分～11時55分		平成23年11月5日 11時25分～11時55分		平成23年11月5日 12時27分～12時57分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	7.8E-05	0.04	2.5E-04	0.13	5.1E-05	0.03	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.0E-04	0.03	3.1E-04	0.10	6.7E-05	0.02	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ ○.OE-○とは、○.○×10^{-○}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³、Cs-137が約3E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約7E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/2>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上南側(横方向))		3号機原子炉建屋上部⑤ (原子炉上南東側(下方向))		3号機原子炉建屋上部⑥ (原子炉上南東側(横方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年11月5日 12時27分~12時57分		装置不具合により欠測		平成23年11月5日 13時30分~14時00分		
試料採取日 時刻							
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	-	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-04	0.06	-	-	6.0E-04	0.30	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.8E-04	0.06	-	-	7.4E-04	0.25	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	-	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	-	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	-	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	-	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	-	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	-	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	-	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	-	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	-	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	-	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
 検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
 揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
 粒子状のI-131が約7E-6Bq/cm³。
 ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上北西側(下方向))		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上北西側(横方向))		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上北側(下方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 9時22分～9時52分		平成23年11月9日 9時22分～9時52分		平成23年11月9日 10時25分～10時55分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.0E-04	0.25	7.4E-04	0.37	2.1E-03	1.1	2E-03
Cs-137 (約30年)	6.0E-04	0.20	8.9E-04	0.30	2.6E-03	0.87	3E-03
Co-60 (約5年)	ND	-	3.3E-06	0.00	ND	-	1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	9.7E-06	0.00	4.1E-05	0.01	3E-03
Sb-125 (約3年)	2.8E-05	0.00	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上北側(横方向))		3号機原子炉建屋上部⑤ (原子炉上北東側(下方向))		3号機原子炉建屋上部⑥ (原子炉上北東側(横方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 10時25分～10時55分		平成23年11月9日 11時25分～11時55分		平成23年11月9日 11時25分～11時55分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	8.5E-04	0.43	7.5E-04	0.38	2.1E-03	1.1	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.1E-03	0.37	9.8E-04	0.33	2.6E-03	0.87	3E-03
Co-60 (約5年)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	1.0E-05	0.00	1.7E-05	0.01	3.9E-05	0.01	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	2.0E-04	0.00	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

採取場所	3号機原子炉建屋上部⑦ (機器ハッチ開口部3階付近)						②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月9日 12時25分~12時55分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	1.9E-04	0.10					2E-03
Cs-137 (約30年)	2.3E-04	0.08					3E-03
Co-60 (約5年)	ND	-					1E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-					2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-					7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-					3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-					6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-					4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-					4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-					7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-					4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-					5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-					1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-					1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-					1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

採取場所	3号機原子炉建屋上部① (原子炉上北西側(下方向))		3号機原子炉建屋上部② (原子炉上北西側(横方向))		3号機原子炉建屋上部③ (原子炉上北側(下方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	平成23年11月10日 10時00分~10時30分	平成23年11月10日 10時00分~10時30分	平成23年11月10日 10時00分~10時30分	平成23年11月10日 11時00分~11時30分	平成23年11月10日 11時00分~11時30分	
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.6E-04	0.18	5.7E-04	0.29	5.8E-04	0.29	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.7E-04	0.16	7.4E-04	0.25	7.2E-04	0.24	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	6.3E-06	0.00	ND	-	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	3.8E-05	0.01	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ O.OE-Oとは、O.O×10^{-O}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
粒子状のI-131が約8E-6Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

採取場所	3号機原子炉建屋上部④ (原子炉上北側(横方向))		3号機原子炉建屋上部⑤ (原子炉上北東側(下方向))		3号機原子炉建屋上部⑥ (原子炉上北東側(横方向))		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	平成23年11月10日 11時00分～11時30分		平成23年11月10日 12時00分～12時30分		平成23年11月10日 12時00分～12時30分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.1E-04	0.26	4.2E-03	2.1	1.8E-03	0.90	2E-03
Cs-137 (約30年)	6.6E-04	0.22	5.0E-03	1.7	2.3E-03	0.77	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	4.7E-05	0.02	2.3E-05	0.01	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	5.5E-04	0.14	3.0E-04	0.08	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

- ※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。
- ※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。
- ※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
- ※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。
検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。
揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。
粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一 原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

採取場所	3号機原子炉建屋上部⑦ (原子炉上南東側(下方向))		3号機原子炉建屋上部⑧ (原子炉上南東側(横方向))		3号機原子炉建屋上部⑨ (機器ハッチ開口部3階付近)		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年11月10日 13時00分～13時30分		平成23年11月10日 13時00分～13時30分		平成23年11月10日 9時05分～9時35分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ⁴)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	6.1E-04	0.31	3.5E-04	0.18	4.9E-04	0.25	2E-03
Cs-137 (約30年)	7.3E-04	0.24	4.5E-04	0.15	6.0E-04	0.20	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	1.5E-05	0.01	8.6E-06	0.00	ND	-	3E-03
Sb-125 (約3年)	ND	-	ND	-	ND	-	6E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約1E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一原子力発電所敷地内外における降下物核種分析結果 < 1/3 >

採取場所	福島第一 環境管理棟	福島第一 環境管理棟（屋上）	北5km付近	北西5km付近	西5km付近	南西5km付近
試料採取日時	平成23年9月1日 13時35分～ 平成23年10月3日 11時40分	平成23年9月1日 13時50分～ 平成23年10月3日 14時30分	平成23年8月22日 14時10分～ 平成23年9月22日 13時15分	平成23年8月22日 14時40分～ 平成23年9月22日 13時40分	平成23年8月22日 17時50分～ 平成23年9月22日 12時20分	平成23年9月1日 14時20分～ 平成23年10月3日 11時10分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/m ²)					
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	8,400	8,900	1,200	1,100	2,000	1,400
Cs-137 (約30年)	10,000	11,000	1,500	1,200	2,200	1,500
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
I-132 (約2時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-132 (約78時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
I-133 (約21時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

Bq/m² = MBq/km²

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約340Bq/m²、Cs-134が約120Bq/m²、Cs-137が約110Bq/m²。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一原子力発電所敷地内外における降下物核種分析結果 < 2/3 >

採取場所	南5km付近	北10km付近	北西10km付近	西10km付近	南西10km付近	南10km付近
試料採取日時	平成23年8月22日 18時50分 ~ 平成23年9月22日 11時40分	平成23年8月22日 11時30分 ~ 平成23年9月22日 13時50分	平成23年8月22日 12時20分 ~ 平成23年9月22日 14時20分	平成23年9月1日 15時00分 ~ 平成23年10月3日 10時20分	平成23年8月22日 17時10分 ~ 平成23年9月22日 11時25分	平成23年8月22日 16時00分 ~ 平成23年9月22日 10時22分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/m ²)					
I-131 (約8日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-134 (約2年)	320	ND	120	4,600	280	220
Cs-137 (約30年)	380	ND	190	5,500	310	94
Nb-95 (約35日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Tc-99m (約6時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ag-110m (約250日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129 (約70分)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-129m (約34日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
I-132 (約2時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Te-132 (約78時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
I-133 (約21時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Cs-136 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Ba-140 (約13日)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
La-140 (約40時間)	ND	ND	ND	ND	ND	ND

Bq/m² = MBq/km²

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約300Bq/m²、Cs-134が約120Bq/m²、Cs-137が約130Bq/m²。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 福島第一原子力発電所敷地内外における降下物核種分析結果 < 3/3 >

採取場所	南10km付近（屋上）	福島第二 事務本館	福島第二 事務本館（屋上）			
試料採取日時刻	平成23年8月22日 15時50分～ 平成23年9月22日 10時45分	平成23年8月31日 15時00分～ 平成23年10月3日 14時20分	平成23年8月31日 15時50分～ 平成23年10月3日 15時45分			
検出核種 （半減期）	試料濃度 （Bq/m ² ）					
I-131 （約8日）	ND	ND	ND			
Cs-134 （約2年）	260	370	ND			
Cs-137 （約30年）	110	440	ND			
Nb-95 （約35日）	ND	ND	ND			
Tc-99m （約6時間）	ND	ND	ND			
Ag-110m （約250日）	ND	ND	ND			
Te-129 （約70分）	ND	ND	ND			
Te-129m （約34日）	ND	ND	ND			
I-132 （約2時間）	ND	ND	ND			
Te-132 （約78時間）	ND	ND	ND			
I-133 （約21時間）	ND	ND	ND			
Cs-136 （約13日）	ND	ND	ND			
Ba-140 （約13日）	ND	ND	ND			
La-140 （約40時間）	ND	ND	ND			

Bq/m² = MBq/km²

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

I-131が約150Bq/m²、Cs-134が約100Bq/m²、Cs-137が約110Bq/m²。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1号機山側		福島第一 2号機山側		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年7月7日 10時32分 ~ 10時52分		平成23年7月7日 11時10分 ~ 11時30分		平成23年7月7日 11時44分 ~ 12時04分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	8.9E-05	0.04	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	7.4E-05	0.02	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-5Bq/cm³、Cs-134が約9E-5Bq/cm³、Cs-137が約1E-4Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm³、Cs-134が約5E-5Bq/cm³、Cs-137が約5E-5Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 3号機山側		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年7月13日 10時38分 ~ 11時38分		平成23年7月13日 11時14分 ~ 14時14分		平成23年7月13日 11時02分 ~ 14時02分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	2.5E-05	0.01	6.6E-06	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	3.5E-05	0.01	7.1E-06	0.00	6.7E-06	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³、Cs-134が約3E-5Bq/cm³、Cs-137が約3E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約8E-6Bq/cm³、Cs-134が約6E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機山側		福島第一 2号機山側		福島第一 1号北側法面上		②炉規則告示濃度 限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年7月15日 10時41分 ~ 11時41分		平成23年7月15日 10時43分 ~ 11時43分		平成23年7月15日 10時34分 ~ 13時34分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	3.2E-05	0.02	2.8E-05	0.01	1.5E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	4.3E-05	0.01	2.9E-05	0.01	1.1E-05	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm³、Cs-134が約3E-5Bq/cm³、Cs-137が約3E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約7E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空気中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年7月22日 10時52分 ~ 13時52分		平成23年7月22日 10時43分 ~ 13時43分		平成23年7月22日 10時34分 ~ 13時34分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	1.1E-05	0.01	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	1.3E-05	0.00	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年7月23日 10時15分 ~ 13時15分		平成23年7月23日 10時35分 ~ 13時35分		平成23年7月23日 10時45分 ~ 13時45分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³、Cs-134が約9E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約6E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 環境管理棟前		福島第一 水処理建屋前		福島第一 5, 6号機開閉所前		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	試料採取日 時刻	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	
	平成23年7月25日 10時26分 ~ 13時26分		平成23年7月25日 10時34分 ~ 13時34分		平成23年7月25日 10時42分 ~ 13時42分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 MP-1		福島第一 MP-3		福島第一 MP-8		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年7月26日 10時07分 ~ 13時07分		平成23年7月26日 10時21分 ~ 13時21分		平成23年7月26日 10時29分 ~ 13時29分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約4E-6Bq/cm³、Cs-134が約1E-5Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約5E-6Bq/cm³、Cs-137が約5E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

【確報版】 発電所敷地内における空气中放射性物質の核種分析結果

採取場所	福島第一 1号機北側法面上		福島第一 1, 2号機西側法面上		福島第一 3, 4号機西側法面上		②炉規則告示濃度 限度(Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線業務従事者 の呼吸する空气中 の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日 時刻	平成23年7月30日 10時03分 ~ 13時03分		平成23年7月30日 9時47分 ~ 12時47分		平成23年7月30日 9時37分 ~ 12時37分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Nb-95 (約35日)	ND	-	ND	-	ND	-	2E-02
Tc-99m (約6時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-01
Ag-110m (約250日)	ND	-	ND	-	ND	-	3E-03
Te-129 (約70分)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-01
Te-129m (約34日)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-132 (約2時間)	ND	-	ND	-	ND	-	7E-02
Te-132 (約78時間)	ND	-	ND	-	ND	-	4E-03
I-133 (約21時間)	ND	-	ND	-	ND	-	5E-03
Cs-136 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
Ba-140 (約13日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02
La-140 (約40時間)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-02

※ 試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出されていない代表3核種の検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³、Cs-134が約9E-6Bq/cm³、Cs-137が約9E-6Bq/cm³。

粒子状のI-131が約2E-6Bq/cm³、Cs-134が約6E-6Bq/cm³、Cs-137が約6E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。